

## 核構造データWG 文献編集サブWG 会合議事録

日 時 昭和55年4月22日(火) 13:30~17:00

場 所 東海研究所 研2-322会議室

出席者 喜多尾, 松本, 田村

議 題 日本で発生する核構造, 核反応実験文献のNSRFへの入力

### 1. Nuclear Structure Reference File

これまで, 核構造・崩壊データの文献は Nuclear Data Sheets に含まれている Recent References に編集されており, Nuclear Data Project で行なわれている。1976年の国際的な核構造データのネットワークが作られた際, この種データの編集で, 各国のデータ・センターが協力することになった。日本の文献編集は, 当WGのかねてからの懸案であったがA-Chain評価が忙しかったことで遅れていた。54年度A-Chain評価の見通しがたったので, 本年度から文献編集をはじめることになった。

### 2. 文献収集範囲と分担

日本の核実験論文のほとんどは外国で刊行されている雑誌に投稿されているようである。文献データの編集の対象となる日本の雑誌およびレポートには次のものがある。

#### a) 雑誌

Journal of Physical Society of Japan {ORNL}

Journal of Nuclear Engineering {喜多尾}

#### b) レポート

原子核談話会名簿を参照して, 重点的にとりあげるべき研究所報告をサーベイした。

東北大 核理研研究報告(和文, 6ヶ月毎)

原 研 JAERI memo, (英文/和文, 不定期) {松 本}

JAERI Report(英文/和文, 不定期) {松 本}

東大, 理	Progress Report (英文, 年報)	[松 本]
○	核研 I N S (英文, 年報/不定期)	[喜多尾]
○	原子核研究	[喜多尾]
	高エネルギー研 K E K	
○筑波大	UTTAC (英文, 年報/不定期)	[松 本]
	東工大	[神 戸]
	理研サイクロトロン (英文, 年報)	[橋 爪]
	紀要	[橋 爪]
京大	化研 紀要	
	原子炉 K U R (英文, 年報/不定期)	[喜多尾]
	電総研	
	放医研	
○阪大 理	OULNS (英文, 年報)	[田 村]
○	核物理センター RCNP (英文, 年報)	[田 村]
	広島大	
	九 大	

注：○印は重点文献，〔 〕は担当

### 3. 文献データの作成

NSRFへの入力データとして，つぎの項目を考える。

- a. KEYNO
- b. REFERENCE , CODEN
- c. AUTHOR(S)
- d. TITLE
- e. KEYWORDS

KEYNO は ORNLで指定する。それぞれの雑誌，レポート毎にCODENが定められているが，わからないものもあるので，とりあえずREFERENCEのみとする。KEYWORDSはつぎのCATEGORYに応じて最近のRecent Referencesの例を見て作成する。

## CATEGORY

- 1 NUCLEAR MOMENTS
- 2 RADIOACTIVITY
- 3 NUCLEAR REACTIONS
- 4 NUCLEAR FISSION (obsolete)
- 5 ATOMIC PHYSICS
- 6 ISOTOPE SHIFT
- 7 NUCLEAR STRUCTURE
- 8 ATOMIC MASSES
- 9 COMPILATION

### Key words の作成例

NUCLEAR REACTIONS  $^{139}\text{La}$ ,  $^{141}\text{Pr}$  ( $\alpha$ ,  $\text{Xn}\gamma$ ),  $E=24\text{ MeV}$ ;  
measured  $E\alpha$ ,  $I\gamma$ ,  $E\text{ce}$ ,  $I\text{ce}$ ,  $^{141}\text{Pr}$ ,  $^{143}\text{Pm}$  and  $^{145}\text{Pm}$  deduced  
levels,  $\gamma$ -multipolarities. Natural targets ( $^{139}\text{La}$ ,  $^{141}\text{Pr}$ )

KEMAFТ プログラムはこの keywords string をとり出し, SELECTERS  
や SORTSELS をつくって文献の retrieve index を付加する。

4. 担当の文献をとり揃えて, 次回までに入力データを作成する。
5. 文献の retrieve のプログラムは現在作成中である。
6. 次回予定

1980 . 5 . 15 (木)

以 上